

黒川公民館地区



「一庫ダムの夕日」

撮影場所 一庫ダム

ダム湖には度々行くが、夕日を見たのは初めて。湖面に映る夕日の赤が印象的だった。

清和台東 榎原 朋子

「一庫ダム湖つり場」

撮影場所 県立一庫公園 周回旧道湖畔

山あいのトンネルからトンネルへ橋が架かっています。ダムによって、わら葺きの旧家が湖底に沈んでいったことを思い出します。

小戸 吉村 俊雄



「湖底のつり橋」

撮影場所 県立一庫公園 周回旧道湖畔

キャンプや飯盒炊飯をやったことを思い出します。

小戸 吉村 俊雄



「知明湖龍化隧道」

撮影場所 知明湖旧道より龍化隧道を望む

昭和 30 年代、バスが走っていたと思うと懐かしい。よくぞこの狭い道を。

小戸 吉村 俊雄



「日本一の里山 夏」

撮影場所 一庫ダム周辺

一庫ダム周辺の里山は、江戸時代の文献にも残る菊炭生産がいまだに続けられていることで有名である。伐採年の異なるパッチワーク状のクヌギ林は様々な環境をつくり、多様な生き物の棲息地となる。しかし、周辺の山は荒廃し常緑化が進んでいる。

清和台東 植原 朋子



「日本一の里山 冬」

撮影場所 一庫ダム周辺

茶道で使われる高級炭・菊炭の生産が今なお続けられている。昔ながらの台場クヌギの林の管理は多様な生物が棲む環境となることなどから、緊急に保全していく必要がある地域として、一庫の台場クヌギ林は環境省里地里山保全地域に指定されている。

清和台東 植原 朋子



「一庫ダムの桜」

撮影場所 一庫ダム

エドヒガン、ヤマザクラ、ソメイヨシノと趣きの違う桜が楽しめます。

清和台東 楯原 朋子



「木陰を求めて」

撮影場所 一庫公園「森のひろば」にて

新鮮な空気と緑とを求め、子供たちとふれあうところ、一庫公園「森のひろば」。初夏の日差しの中、木陰でファミリーはお待ちかねの昼食です。ホッとすると、それは緑と太陽の一庫公園です。

大和西 和田 香保利

「能勢電第1木曜ハイキング」

撮影場所 知明湖周回旧道

当日、ハイキング参加者約 550 名。長い行列ができていました。

小戸 吉村 俊雄





「水没する滝」

撮影場所 知明湖国崎

冬頃の満水のダム湖では水没し、隠れてしまう風景。

清和台東 楢原 朋子



「見晴らし台より」

撮影場所 県立一庫公園

人工的な公園もここまで。ここから尾根伝いにボランティアによる山の整備が行われ、消えかかっていた草木が元気を取り戻しはじめている。

清和台東 楢原 朋子

「仕事の後は木登りタイム」

撮影場所 県立一庫公園

山仕事が終わると、子どもたちのお楽しみタイム。木に登る子どもたちの顔はいきいきとしている。

清和台東 楢原 朋子



「菊炭を生む窯」

撮影場所 黒川

茶道で使われる高級炭・菊炭の生産が今なお続けられている炭窯。昔は30軒を超える家で炭を焼いていたが、今では1、2軒の家だけになっている。

清和台東 楢原 朋子

